

# 令和4年度 各務原市立川島小学校 学校経営の全体構想

## 【学校課題】

- ◇確かな学力の育成
- ◇主体性、自治力の向上
- ◇他を思いやる心の醸成
- ◇粘り強くやり抜く力
- ◇自己肯定感の高揚
- ◇小中連携による育成

## 【学校の教育目標】

明るく 楽しく 元気よく 笑顔でつながる川島小

## 【目指す児童の姿】

自分から考え行動し、やり抜く子（自分から）：自立  
他者を理解し、他者と協働できる子（みんなで）：共生

【文科指定 人権教育総合推進地域】R4～6年度  
自己有用感を高め、「自分の大切さとともに他の人の大切さを認める」ことができる人権感覚の醸成

## 【令和の日本型学校教育】

～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～

## 【県の方針】

「地域社会人」～自立力・共生力・自己実現力～

## 【市の方針】

「誇り・やさしさ・活力ある児童生徒」  
～一人一人が幸せを実感～

## 【育成を目指す資質・能力】 主体的行動力 人間関係形成能力 やり抜く力

### 明るい笑顔 部会

～仲間と共に動く子～

#### ◎安心して生活できる学校づくり

- ・自他の存在を大切にするあいさつ
- ・自他のよさを認め合う関係づくり  
(人権教育)
- ・いじめ未然防止と教育相談の充実
- ・心の教育の充実 (道徳教育)
- ・個に応じた支援 (特支教育)

#### ◎所属感・自己有用感・成就感が味わえる学級づくり

- ・学年段階を考えた学級経営の充実
- ・学級目標に向かう学級づくり
- ・自己有用感を高める係活動
- ・S G Eによる人間関係づくり
- ・ねらいを明確にした行事の取組

#### ◎よりよい生活を創り出す自治力の育成

- ・児童会を中心とした自治活動
- ・縦割り集団活動

### 楽しい笑顔 部会

～自ら学び考える子～

#### ◎「主体的・対話的で深い学び」の授業づくり

- 主体的** ①導入の工夫と必然ある課題  
②考えを持たせる工夫
- 対話的** ③考えを広げる対話的な活動
  - ・ハンドサインの活用
  - ・効果的な小集団

- 深い学び** ④ねらいに迫る手立て  
⑤学びを実感する終末

#### ⑥U Dの授業づくり

#### ◎効果的なタブレットの活用

- ・習熟 (学習アプリ・Web ラーニング)
- ・活用 (提示・調査・記録・交流・まとめ・発表 等)

#### ○高学年からの教科担任制

#### ○小・中の教員交流

#### ◎学びに向かう学習集団の育成

- ・基盤となる学業指導 (立腰姿勢・聞く・話す)
- ・児童が参画する学習づくり (学び委員会)
- ・学びノートの充実

### 元気な笑顔 部会

～健康な生活をつくる子～

#### ◎健康な体づくり

- ・思いやりの新しい生活様式  
(感染症・熱中症・罹患対策)
- ・感染症への正しい理解と行動
- ・さわやかタイム外遊び
- ・体育授業の工夫改善

#### ◎安全な学校づくり

- ・規範意識の高揚
- ・黙々と取り組む清掃活動
- ・廊下歩行
- ・教育環境の整備 (教室・運動場)

#### ◎「自分の命を自分で守る」危険回避能力の育成

- ・安全な登下校
- ・交通安全指導
- ・災害への対応 (防災教育)
- ・情報モラル教育 (情報教育)

## 【重点活動】「あ・そ・べ 三本柱の車がかりキャンペーン」～よさの見届けと価値づけ「認めて伸ばす指導の継続化」～

〔あ〕：挨拶 (企画委員会) 〔そ〕：掃除 (美化委員会) 〔べ〕：勉強 (学び委員会)

4月あ→5月そ→6月べ→7月そ 9月あ→10月べ→11月あ→12月そ 1月あ→2月べ→3月そ

「自分を伸ばそう かわまるチャレンジ」 ○学びノート (自立) ○ボランティア手帳 (共生)

## 【校内研究】 自ら学びに向かい続け、仲間とともによりよい考え方を創り出す児童の育成

～主体的・対話的で深い学びのある授業を通して～

研究内容 I : 自ら学びに向かい続けるために 研究内容 II : 仲間とよりよい考え方を創り出すために

研究内容 III : 研究の土台を築くために～誰一人置き去りにしない～

## 【目指す職員集団】

- 全職員で、川島小の子どもを育むために、共に動く職員集団
- 子どもの声を聴き、よさを認め、励まし、やる気を引き出す職員集団
- 子どもの思いに立って創意工夫し、粘り強く取り組む たくましい職員集団
- ともに支え合い、補い合い、認め合い、喜び合う あたたかい職員集団

## 【職員研修】

- 「人権教育」
- 「特別な支援を要する児童の指導」
- 「子どもが輝く学級経営」
- 「学力向上への指導改善」他

## 【家庭・地域・幼保との連携】

- ・家庭・P T A : 細かな連絡、ホームページ、登校の安全確保 (挨拶当番)、かわまるボランティア (P T A)
- ・地域 : 見守り隊との交流・合唱発表会招待、人権教育ワークショップの配信
- ・中学校との連携 : 人権教育の協働実践、教員の人的交流、研究授業の参観
- ・幼保との連携 : 幼保小連絡協議会